

2022年3月24日

関係各位



## 大洲バイオマス発電事業の共同実施について

インフロニア・ホールディングス株式会社グループの前田建設工業株式会社は、石油資源開発株式会社、四電ビジネス株式会社、新光電装株式会社とともに、愛媛県大洲市において木質バイオマス発電事業を共同で実施することといたしましたので、お知らせいたします。

詳しくは次頁をご覧ください。

<問い合わせ先>  
前田建設工業株式会社  
経営革新本部 広報部  
電話 03-5276-5132

2022年3月24日

前田建設工業株式会社  
石油資源開発株式会社  
四電ビジネス株式会社  
新光電装株式会社

## 大洲バイオマス発電事業の共同実施について

前田建設工業株式会社(以下「前田建設」)、石油資源開発株式会社(以下「JAPEX」)、四電ビジネス株式会社(以下「四電ビジネス」)、新光電装株式会社(以下「新光電装」)の4社は、愛媛県大洲市において木質バイオマス発電事業を共同で実施することといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

本事業は、愛媛県大洲市長浜地区の工業団地内約2.57万平方メートルの敷地に出力約5万kWのバイオマス発電所を建設し、海外から輸入する木質ペレットを燃料として発電するもので、大洲バイオマス発電株式会社が事業主体となり、前田建設、JAPEX、四電ビジネス、新光電装の4社が出資し推進するものです。

同発電所は、2022年6月に着工し、2024年8月に営業運転を開始する予定であり、再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT制度)を利用し、年間約3.5億kWhの発電を見込んでおり、発電する電気の全量を四国電力送配電株式会社へ売電します。

事業主体および参画各社は、大洲地域の皆さまからのご理解やご支援をいただきながら、カーボンニュートラル社会の実現に向け環境負荷の低い再生可能エネルギー由来の電力の普及拡大と地域経済の発展へ貢献してまいります。

以上

## 別紙

### ○ 事業の概要

発電所名	大洲バイオマス発電所
建設予定地	愛媛県大洲市長浜町晴海 3-3(約 2.57 万平方メートル)
事業主体	大洲バイオマス発電株式会社
出資会社	前田建設 : 約 54% 、 JAPEX : 約 35% 四電ビジネス: 約 8% 、 新光電装 : 約 3%
発電出力	約 5 万 kW
年間発電量	約 3.5 億 kWh
使用燃料	木質ペレット 100%(年間約 20 万トン)
売電単価	24 円/kWh(再生可能エネルギー固定価格買取制度を活用)
予定工期	着工:2022 年 6 月 営業運転:2024 年 8 月

### ○ 共同実施会社の概要

会社名	前田建設工業株式会社	石油資源開発株式会社 (JAPEX)	四電ビジネス株式会社	新光電装株式会社
本社所在地	東京都千代田区	東京都千代田区	香川県高松市	香川県丸亀市
代表者	代表取締役社長 前田 操治	代表取締役社長 藤田 昌宏	代表取締役社長 谷澤 祐一	代表取締役社長 谷本 順三
業務内容	土木建築工事の請負、設計、公共インフラ等の運営	石油、天然ガスおよびその他のエネルギー資源の探鉱、開発、生産、販売と関連する請負事業、電気の供給等	エネルギー関連事業、不動産事業、ビジネスソリューション事業	建設業

### ○ 建設予定地



### ○ 発電所イメージ

